

かながわの交通 2020 10

交通安全年間スローガン受賞作品（内閣府特命担当大臣賞）

～一般部門（B）～ 歩行者・自転車利用者へ呼びかけるもの

危ないよ イヤホン スマホで うわの空



秋の全国交通安全運動 出発式 (横浜市西区)



道路横断には気をつけて！

高齢歩行者の事故が増えています。

油断大敵！ 運転者も歩行者もルールを守って
交通事故防止に努めましょう！

歩行者
事故
多発！

○県内の交通事故発生概況（令和2年9月末現在） ○県人口・運転免許人口

年別区分	発生件数	死者数	傷者数
令和2年	14,494	103	16,850
令和元年	17,085	96	20,174
増減数	-2,591	+7	-3,324
増減率	-15.2%	+7.3%	-16.5%

	総数	男	女
県人口	9,216,009	4,592,141	4,623,868
免許人口	5,637,877	3,212,888	2,424,989
割合	1.6人に1人	1.4人に1人	1.9人に1人

(県人口は令和2年9月1日、免許人口は令和2年8月末現在)



ホームページ

着任挨拶

神奈川県警察本部 交通部長 清水昭人



この秋の人事異動で交通部長に着任した清水です。

どうぞよろしくお願ひします。

貴協会の皆様におかれましては、平素から交通安全活動のみならず警察行政各般にわたり御支援、御理解を賜り厚くお礼を申し上げます。

さて、県内の交通事故発生状況にありますと、8月末現在、人身交通事故の発生件数、怪我をされた方及び亡くなられた方のいずれも減少しているものの、亡くなられた方は前年の同じ時期とほぼ同水準であり、例年、年末にかけて交通事故が増加する傾向にあることから予断を許さない状況です。

本年の交通死亡事故の特徴を見ますと、二輪車乗車中と歩行中に亡くなられた方が合わせて全体の約7割を占め、二輪車乗車中では、「車両単独事故」と交差点での「直進の二輪車と右折の四輪車の事故」、歩行中では、道路横断中が最も多く、特に歩行者事故の約6割が65歳以上の高齢者となっております。

このため、県警察では、二輪車事故を防止するため二輪車運転者には、「速度を控えた運転」を、四輪運転者には、二輪車は遠くに見えるなど「二輪車の特性を踏まえた運転」について広報しているところです。

一方、歩行者の事故防止については、運転者には、「横断歩道における歩行者優先の徹底」を、歩行者には、「ルールを守った正しい横断」を引き続き呼び掛けたいと思います。

会員の皆様におかれましても、悲惨な交通事故を1件でもなくすため、引き続き、地域における交通安全意識の普及、高揚にお力添えを賜りますよう、よろしくお願ひします。

結びに、貴協会のますますの御発展と会員皆様の御健勝を心から祈念申し上げまして着任の挨拶とさせていただきます。

違法駐車追放運動 ～首都圏放置自転車クリーンキャンペーン～

趣旨

違法駐車や放置自転車・バイクが交通事故や交通渋滞の原因となっていることから、県民一人ひとりが交通ルールを守り、駐車マナー向上させることにより、安全で円滑な交通環境を確保するため、県民運動に併せて、関係機関・団体が緊密に連携して、「首都圏放置自転車クリーンキャンペーン」を実施します。



期間

令和2年10月1日(木)から10月31日(土)までの1か月間

(令和2年ポスター)

スローガン

放置ゼロ キレイな街で おもてなし

交通安全協会の推進事項

- 関係機関・団体と連携を密にして、違法駐車、放置自転車等の追放気運を盛り上げるとともに、併せて自転車利用者に対し、防犯登録と記名(名前)促進運動を実施する。
- 運動の周知を図るため、違法駐車追放運動その他各種行事、広報誌、ポスター等各種広報媒体を通じて、積極的に広報活動を推進する。

秋の全国交通安全運動の実施結果

秋の全国交通安全運動が9月21日から30までの10日間行われました。各地区交通安全協会では安全運動期間中、地域の実情を踏まえて、地元警察署等と連携し交通安全キャンペーンや街角アドバイスをはじめ、9月30日「交通事故死ゼロを目指す日」の取り組みなどを積極的に実施して運動の周知を図り、多発する二輪車や高齢者の関係する交通死亡事故の抑止を呼びかけました。

また、9月21日には、神奈川県警察による「秋の全国交通安全運動出発式」が横浜市西区みなとみらい「耐震バース」で行われました。

運動期間中の交通事故(概況)は、前年同期と比べて発生件数、負傷者数は減少しましたが、死者数は増加しました。

■ 期間中の県下の交通事故発生概況

区分	発生件数(件)	死者数(人)	傷者数(人)
本年	608	2	705
前年同期比	-40	+1	-52
増減率(%)	-6.2	+100	-6.9



■ 期間中の全国の交通事故死者数(ワースト順位)

ワースト順位	①	②	③	④	⑥				全
都道府県	北海道	愛知県	千葉県	静岡県	大阪府	福島県	埼玉県	兵庫県	福岡県
死者数	12	6	5	4	4	3	3	3	3
前年同期比	+5	+1	0	+2	0	+1	-4	-1	+2
									-2



高齢者交通事故多発地域の指定について

県内の令和2年上半年の交通事故は、発生件数、負傷者数は昨年同期に比べ減少しましたが、死者数は増加しました。

高齢者(65歳以上)の関係する交通事故に関しては減少していますが、全ての交通事故に占める高齢者が関係する交通事故の割合(構成率)は、高齢者人口構成比(高齢化率)を上回るペースで増加しており、引き続き高齢者が関係する交通事故の防止に努める必要があります。

神奈川県交通安全対策協議会(会長 黒岩神奈川県知事)では、令和2年上半年における高齢者が関係する交通事故の発生状況に基づき、

- 高齢者人口1万人当たりの高齢者が関係する事故の発生件数が、県内平均(13.7件)より30%(17.8件)以上多い又は、
- 全交通事故に占める高齢者が関係する事故の割合(構成率)が県内平均(33.7%)より10ポイント(43.7%)以上高い

次の13地域(3市3区6町1村)を9月1日付で「高齢者交通事故多発地域」に指定しました。

高齢者交通事故多発地域

横浜市中区、川崎市川崎区、相模原市中央区、厚木市、大和市、伊勢原市、中井町、大井町、箱根町、松田町、開成町、愛川町、清川村



令和2年度
関東管区警察局長連名表彰
関東交通安全協会連合会会長
～4団体、1事業所、31名が受賞～

この表彰は、地域、職場等において交通安全活動を積極的に推進し、交通事故防止に功績のあったと認められる団体及び長年にわたり安全運転に努めた無事故の優良運転者に対して行われるもので、本県では次の方々(団体)が受賞されました。

おめでとうございます

◎ 交通安全功労団体

- 山下町高砂会 代表 徳永福次 (加賀町)
- 本町小学校こども安全委員会 代表 塩田ひとみ (伊勢佐木)
- (株)江ノ電バス鎌倉営業所 代表 三熊新治 (栄)
- 大和自動車学校 代表 入江公敏 (大和綾瀬)

◎ 交通安全優良事業所

- 大船自動車(株) 代表 横山英夫

◎ 優良運転者

大金幸子(加賀町)、松岡裕之(金沢)伊藤博行、斎藤博信(南)、小川昭二(神奈川)、望月房子、宮原將郎(保土ヶ谷)、石原好雄(旭)、成田洋(港南)、石川哲彌、長沼功(栄)、渡辺浩、縫島進(泉)、平野靜男(瀬谷)、小山清(川崎)、大川原古都枝、岩下真喜子(川崎臨港)、石田和代、横山幸治(横須賀)、秋本正夫(浦賀)、田中正彦(三浦市)、中川六郎(葉山)、高橋秀夫、菅原慎太郎(藤沢北)、久保省三(平塚市)、山崎桂一(小田原)、石井榮治(伊勢原)、村岡輝典(座間)、安藤孝洋(相模原)、山崎孝造(相模原南)、岩田英政(津久井)

(敬称略)

第43回「自動車なんでも相談所」の開設

自動車の使用上及び利用上で困っていること、アドバイスの欲しいことなど自動車全般について、何でも相談してください。相談は無料です。

相談日時 11月5日(木)・6日(金) 両日午前11時～午後5時

相談場所 横浜駅東口「新都市プラザ」(そごう地下2階正面入口前)

相談内容 ①自動車の売買に関する事

②自動車の故障、整備・車検に関する事

③バス、タクシー利用上の意見・要望

④荷物の運送や引越の相談

⑤交通事故や自動車の税金に関する事

相談員 共催・後援団体の担当者等

主 催 一般社団法人神奈川県自動車会議所

共 催 公益財団法人神奈川県交通安全協会等

後 援 関東運輸局神奈川運輸支局等



交通事故の悲劇に学ぶ ⑧

●「忘れられた遵法意識」 建設業(36歳)

「交通ルール」、当時の私の頭の中には漠然としかありませんでした。毎日、車の運転をするにも関わらず、交通事故は私には無縁のもの、私は事故を起こさない、自分勝手にそう思い込んでいました。事件を起こすまでは。

ある年の10月、私は、今なら誰もが持っているスマートフォンを片手に持ちながら運転するようになっていました。罪の意識などどこにもなく、ネットニュース、天気予報、メール、ゲームアプリなど様々なことをして運転をしていました。スマホ依存症だったと思います。事件当日もそれまでと同様にスマートフォンを片手に運転を続けていました。

当時、運転をしていた道路は小学校が近くにあり、通学路でした。時間帯は夕方。少し立ち止まり、冷静に考えれば分かることですが、小学生が下校している時間帯です。充分な注意をしなければなりませんが、私はスマートフォンのゲームに夢中になり、注意散漫でした。信号のない交差点が見え、それと同時に小学生の列が見えました。小学生は止まってくれるだろう、私は勝手にそう思い込んでいました。そのままスマートフォンに目を落としたまま、交差点に進入すると、次の瞬間、目の前に小学生が見え、ドンと音がして、車の下に小学生が消えたのです。

その後、事故現場で私は逮捕されました。警察署での取調べ中に、被害者の方が亡くなられたと聞き、自分の血の気が引いていくのを今でも覚えています。この先、自分はどうなってしまうのか、家族や仕事は?目の前が真っ暗になりました。

約半年後、刑事裁判が始まりました。ご遺族の方の意見陳述が行われ、「息子を返せ」と言われたことは今でも耳から離れません。ご遺族の方の怒り、悲しみ、苦しみなど悲痛な思いが胸に刺さりました。当たり前です。私は小学生の命を奪ってしまったのです。未来ある命を奪ってしまいました。生きていれば、夢や希望に満ちあふれた生活を送っていたことでしょう。ご遺族の方は、これから子供の成長を楽しみにしていたに違いません。理不尽なことで命を奪われた被害者の方の無念、ご遺族の方の心情は想像を絶するものだと思います。私は取り返しのつかないことをしてしまいました。謝罪してもし尽くせるものではありません。

禁錮3年の判決を受け、私は受刑中の身です。何故あの時、スマートフォン片手に運転したのか、事件から2年以上経過しましたが、後悔が消えることは



イラストは本文とは関係ありません

ありません。

事件後、無職になった私の代わりに妻はパートタイムからフルタイムへの仕事の変更を余儀なくされ、子供、両親にも負担や心配を掛けてしまっています。それでも、私を支え続けてくれ、私の帰りを待ってくれています。妻をはじめ家族には心から感謝しています。

今、毎日の受刑生活を通して、罪と向き合っています。一生をかけて償いをしていきます。私に何ができるのか、私の犯してしまった取り返しのつかない罪をどうすれば正面から背負っていけるのか、日々考えながら反省しています。

しかし、未だ答えは見つかっていません。社会復帰した時が本当の償いの始まりだと思っています。その答えが出せるよう精一杯努力して生活しています。

「交通ルール」、小学生でも守れるルールです。大人の私は守れませんでした。ルール、法律を守るという考え方を軽視していました。結果、人の命を奪うという取り返しのつかないことをしてしまいました。「ルールを守る」それは社会で生きて行く上でとても重要で大切なことです。小さなルール、細かい約束ごとでもしっかりと守る責任と義務があります。交通法規にしても同じことが言えます。

私は受刑生活を通して、気付かされ、勉強させられました。ルールをないがしろにした代償は計り知れません。安易な気持ちでこれくらいならと考えることがどれだけ愚かで馬鹿げているか痛感しています。何が大切で何が大事なことか、立ち止まって考え、間違ひの無い、選択、答えが出せる人間になろうと思います。

最後になりますが、交通事故の被害者、ご遺族の方をはじめ、加害者、その家族が二度と同じような思いをすることがないよう、悲惨な交通事故の無い世の中になることを切に願います。

～(一財)東京都交通安全協会編集発行
「贖いの日々(第54集)」から～

《自転車会員入会およびサイクル安心保険加入のご案内》

全日本交通安全協会では「自転車利用者の交通安全意識を高め、自転車による交通事故を防止し、自転車の安全利用の実現に寄与することを目的として自転車会員制度」を行っております。

自転車会員は、自転車利用に関する情報の提供を受けられる他に、会員専用の団体保険制度「サイクル安心保険」へもご加入いただけます。

自転車保険に加入しましょう。

1) 加入プラン

募集は随時行っています。加入締切は毎月5日と20日です。

自転車会員入会		(保険期間1年)	プランA 賠償のみプラン	プランB 個人補償プラン	プランC 家族補償プラン
全日本交通安全協会の 自転車会員入会	および サイクル 安心保険加入 ご案内	保険料 支払方法 保険料 支払方法	1億円	1億円	1億円
※年会費には、自転車会員の年会費30円、保険料370円(税込)込みは570円)、損害保険料を含みます。(損害保険料:プランA130円、プランB2,250円、プランC5,980円) ※賠償責任保険金額 損害賠償金額とともに自転車事故のみ対象となります。	保険料 支払方法 保険料 支払方法	○ 補償されません 補償されません	○ 死亡・ 既法理き保険金 1,000万円 入院保険金(自賄) 2,000円 補償されません	○ 死亡・ 既法理き保険金 1,000万円 入院保険金(自賄) 3,000円 補償されません	○ 死亡・ 既法理き保険金 1,000万円 入院保険金(自賄) 3,000円 既法理者とその他の被扶養者保険金
年会費 年会費 年会費	年会費 年会費 年会費	1年間の 掛金	Web 申込み 1,230円 店舗申込み 1,430円	Web 申込み 2,650円 店舗申込み 2,850円	Web 申込み 4,380円 店舗申込み 4,580円

2) 手続方法

1 Webの場合

掛金が
お安い

ホームページから まずは検索ください!

全日本交通安全協会 自転車会員

検索

加入者は
その場で
ダウンロード

¥
クレジット
カード決済

モバイルから

右記のQRコードから
アクセスしてください。



2 郵送の場合

¥
口座振替

申込用紙を入手して
お申し込みください
《申込用紙の入手方法》
①ホームページからダウンロード
②お近くの交通安全協会の窓口まで
お越しください。

問い合わせ先(保険会社等の相談・苦情・連絡窓口)

取扱代理店 株式会社インシュアランスサービス 自転車保険担当窓口
〒160-0004 東京都新宿区西新宿2-9号ビル2F

TEL 0120-691-744 [受付時間]
平日:午前9時～午後5時

引受け保険会社 [受付時間] 平日:午前9時～午後5時
損害保険ジャパン日本興亜株式会社 営業開発部第二課
〒160-8338 東京都新宿区西新宿1-26-1
損保ジャパン日本興亜本社ビル14階 TEL 03-3349-3578

団体連絡先 [受付時間] 平日:午前9時15分～午後5時
一般財団法人全日本交通安全協会 自転車会員係
〒102-0074 東京都千代田区九段南4-8-13 TEL 03-6261-2927

賛助会員の紹介

このコーナーでは、(公財)神奈川県交通安全協会の交通安全活動に賛同し、賛助会員としてご協力をいただいている企業等を順次ご紹介しています。(敬称略)

- (株)T F K E 保険プランニング横浜支店 横浜市港南区野庭町
- (有)さくら自動車学校 藤沢市湘南台
- (株)ツケイ 横浜市港南区上大岡西

賛助会員入会のお願い

公益財団法人神奈川県交通安全協会では、交通事故のない安全で快適な交通社会を実現するため様々な交通安全事業を行っております。交通事故防止活動に賛同していただける「賛助会員」としての入会をお願いいたします。

この人

174



小川
芳明さん
おがわ
よしあき
大磯地区交通安全協会
会長



大磯地区交通安全協会は、大磯町・二宮町を管内とし、白砂青松の相模湾に臨み、自然環境の恵みと、由緒ある歴史・文化にも恵まれ、東西を貫通する旧東海道は、国道1号線として経済流通の要衝となっている。

今回は、平成26年会長に就任以来7年を迎えた小川さんを紹介します。

小川会長は、役員歴では15年と短期ですが、活動には積極的で広報部長・副会長を経て会長に就任しています。

保険代理店を業として長い間損害保険を始めとする保険業務を通じて、「交通事故は被害者と加害者、その家族も苦しい思いをする。特に命をなくすような事故は起こしてはいけない」との思いが協会役員就任の動機のひとつであったと語っています。

「協会運営に当たっては、警察をはじめ交通関係機関・団体と緊密な連携をとりながら、各季の交通安全活動では

強力に事業推進していく」との考えのもとに県下における死亡事故増加や、自転車や高齢者の交通事故多発を憂慮しており、その意味では、本年のコロナ禍による活動の自粛・制限は、協会活動にとっても残念な部分でもあります。

当協会の活動事例を最後に紹介致します。他協会と同様、各種キャンペーンや啓発活動はもちろんですが、新年には「交通安全出陣式(特別点検)と交通安全祈願」を実施し、役員・指導員・母の会が一堂に会し、士気の高揚と地域の交通安全を願い一年がスタートすることで、管内から悲惨な交通事故を撲滅するため積極的に各種事業に取り組んでいます。

会長には、今後とも健康に留意され益々のご活躍を期待しています。

(取材協力: 大磯地区交通安全協会)

ここにちは

「(-財)茅ヶ崎地区交通安全協会」です

私たち協会は、茅ヶ崎警察署の移転により、茅ヶ崎市民・寒川町民の免許証更新等々の便宜を図るため、協会事務所を警察署の隣に茅ヶ崎市、寒川町のご支援をいただきながら、平成3年に続き再度協会事務所を建設いたしました。

令和元年7月8日(月)新茅ヶ崎警察署での業務開始に合わせ、新協会事務所にて業務開始いたしました。

今、世の中は、新型コロナウイルスが蔓延し、年間行事が

すべて中止となり、合わせて免許証更新業務も、4月16日から5月26日の間は、業務停止を余儀なくされましたが、出来ることから実施することとし、交通安全運動期間中には、懸垂幕による周知・啓発、また交通指導員による街頭活動、小学校での安全教室や広報車による広報活動等々を実施しています。

「共に笑顔で頑張りましょう。」



(茅ヶ崎地区安協のキーホルダー)

(佐藤 記)

こんばんは 早めのライトで ごあいさつ

地区交通安全協会の活動紹介



厚木警察署管内 依知北地区での通学児童に対する保護誘導活動



葉山町 葉山警察署での自転車教室



都筑 センター南駅周辺での交通安全キャンペーン



横須賀 横須賀中央駅周辺での交通安全キャンペーン

交通安全活動



宮前 区役所前での通学児童に対する保護誘導活動



加賀町 警察署前での交通安全運動出発式



旭 二俣川駅前での交通安全キャンペーン



泉 立場駅周辺での交通安全キャンペーン

イ ン フ ォ メ ー シ ョ ン

- 二輪車安全運転講習会 11月 7日(土) 運転免許センター
- 自転車安全教育指導員講習会 11月13日(金) 辻堂交通公園
- 自転車安全教育推進員会 11月20日(金) 県協会会館
- 二輪車安全運転推進委員会 11月20日(金) 県協会会館
- グッドライダーミーティング 11月23日(月) 厚木中央自動車学校
- 二輪車安全運転講習会 11月28日(土) 運転免許センター